

【コリアNGOセンター総会記念講演会】

# いま日韓関係に何が必要か ～市民社会から問う～

昨年、南北・朝米が関係改善へと進むなかで、韓日関係は徴用工、慰安婦などの歴史問題やレーザ照射など安保問題など、対立をくりかえし、現在では「過去最悪」とまでいわれる状況となっています。

その一方で、第三次韓流ブームもあって2018年の韓日間の往来は初めて1000万人を超え、市民の交流の機会は爆発的に増えています。

今年6月には大阪でG20サミットも予定されており、これからの韓日関係、そして東アジアがどのように進んでいくのか、大いに注目される所です。こうした情勢のなかで、あらためて韓日関係の重要性を再確認しつつ、市民の視点から韓日関係をどのように展望していくべきか、ともに考えましょう。

【日時】 2019年6月15日(土) 19:00～20:30

講演会場で午後6時から総会がおこなわれていますので、多少時間が遅れる場合があります。

【場所】 エルおおさか701号室 (大阪市北区北浜東3-14)

地下鉄・京阪「天満橋駅」下車西に300メートル

【参加費】 (一般) 500円 (会員) 無料

【講師】 <sup>イ ヨンチェ</sup> 李 泳采さん (恵泉女学園大学教授)



1971年、韓国生まれ。98年来日、専門は日韓・日朝関係。光州5.18財団発行の「アジアジャーナル」海外編集委員。著書に『韓流がたえる現代韓国』(梨の木舎2010)、『アイリスでわかる朝鮮半島の危機』(朝日新聞社2010)、『なるほど!これが韓国か・名言・流行語・造語で知る現代史』(朝日新聞社2006)、『アングリーヤングボーターズ 韓国若者戦略的な選択』(梨の木舎2016)など多数。また近年はテレビなどメディアのコメンテーターとして活躍。



【主催】 特定非営利活動法人コリアNGOセンター

【連絡先】 06-6711-7601